

令和5年版「歯科医師国家試験出題基準」と本書との対照表

必修の基本的事項

出題区分コード	大項目	中項目	小項目	本書該当部(章一項)
必修-1-イ-a	1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム	イ 歯科医師と患者・家族との関係	a 患者中心の歯科医療(インフォームド・コンセント、セカンドオピニオンなど)	1-3
必修-2-キ-a	2 社会と歯科医療	キ 院内感染対策	a 標準予防策(standard precautions)	5-9
必修-2-キ-b			b 個人用防護具(PPE)	5-9
必修-2-キ-d			d 医療廃棄物処理	5-9
必修-2-サ-b		サ 診療録、診療情報の記録と管理	b SOAP(主観的情報、客観的情報、評価、計画)	1-3
必修-3-ウ-a		3 予防と健康管理・増進	ウ 予防手段	a フッ化物応用
必修-3-ウ-c	c 口腔清掃(歯磨剤を含む)			1-3, 2-1, 2-2, 18-3
必修-3-エ-a	エ 口腔健康管理		a 口腔衛生管理	2-2, 2-3, 18-3
必修-4-ア-e	4 人体の正常構造・機能	ア 全身・口腔の構造と機能	e 器官系[骨格系(関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系]	1-2
必修-4-イ-c		イ 全身・口腔の生態系	c プラーク(口腔バイオフィルム)	1-3, 2-1, 2-2, 2-3
必修-5-エ-a	5 人体の発生・成長・発達・加齢変化	エ 人体の加齢変化	a 細胞・組織・器官の形態的变化(口腔および顎骨を含む)	1-2, 3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 18-1, 18-2
必修-5-エ-b			b 高齢期の生理的特徴	18-1, 18-2
必修-6-イ-a	6 主要な疾患と障害の病因・病態	イ 口腔・顎顔面領域の疾患と障害の概念	a 歯の硬組織疾患	2-1, 2-2, 2-3, 3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 18-1, 18-2
必修-7-イ-b	7 主要症候	イ 口腔・顎顔面領域の症候	b 歯の症候(齲蝕、歯の損耗、着色・変色、亀裂、破折)	1-2, 2-1, 2-2, 2-3, 3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 16-1, 18-1
必修-7-エ-a			エ 薬物に関連する口腔・顎顔面領域の症候	a 歯の変色、歯の形成不全、歯肉肥大(歯肉増殖)、多形[滲出性]紅斑、抗腫瘍薬による口腔粘膜炎、菌交代症に伴う症候、顎骨壊死、唾液分泌量減少・増加、感覚異常
必修-8-イ-a	8 診察の基本	イ 基本手技	a 視診、触診、打診、聴診	1-3, 2-3
必修-8-イ-b			b 患者の体位(立位、座位、半坐位、仰臥位、側臥位)	5-7
必修-8-イ-c			c 術者の姿勢・位置	5-7
必修-8-ウ-a		ウ 医療面接	a 意義、目的(医療情報の収集・提供、患者歯科医師関係の確立、患者の指導、動機付け、治療への参加)	1-3
必修-8-ウ-c			c マナー(身だしなみ、挨拶、態度、会話のマナー、コミュニケーションの進め方、プライバシーの保護、感情面への対応)	1-3
必修-8-ウ-d			d 聴取事項(主訴、現病歴、既往歴、家族歴、患者・家族の考え方・希望)	1-3
必修-8-キ-a			キ 歯・歯周組織の診察	a 歯と歯冠修復物
必修-8-キ-b		b 歯髄・根尖歯周組織		1-3

出題区分コード	大項目	中項目	小項目	本書該当部(章-項)
必修-9-ア-a	9 検査・臨床判断の基本	ア 意義と目標	a 診断	1-3
必修-9-ア-b			b 治療効果の判定、治療経過の評価	1-3
必修-9-ア-c			c スクリーニング、医療情報の収集	1-3
必修-9-オ-a		オ 口腔・顎顔面の検査	a 歯の検査	1-3, 2-3
必修-9-カ-b		カ 画像検査	b エックス線撮影装置、検出器、撮影補助器材	5-1
必修-9-カ-d			d エックス線撮影(口内法エックス線撮影、パノラマエックス線撮影)	1-3
必修-11-ア-a	11 治療の基礎・基本手技	ア 治療の基本	a 意義と目標(アウトカム)	1-1, 1-3
必修-11-ウ-a		ウ 器械の安全な取扱法	a 歯科用ユニット	5-1
必修-11-ウ-b			b 治療に用いる基本的器材	5-1, 5-2, 5-3, 5-4, 5-5, 5-6, 5-7
必修-11-エ-a		エ 消毒・滅菌と感染対策	a 消毒・滅菌法	5-8
必修-11-エ-b			b 手術野の防湿・消毒、清潔操作	5-8, 5-9, 7-4
必修-11-エ-d			d 標準予防策(standard precautions)	5-9
必修-11-カ-a		カ 麻酔法	a 局所麻酔	4-2, 7-4
必修-11-カ-c			c 精神鎮静法	7-4
必修-11-ケ-b		ケ 歯・歯周組織に対する基本的処置	b 歯の硬組織疾患の治療	2-3, 3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 4-7, 4-8, 5-2, 5-3, 5-4, 5-5, 5-6, 8-1, 8-2, 8-3, 8-4, 8-5, 9-1, 9-2, 9-3, 9-4, 10-3, 11-1, 11-2, 11-3, 11-4, 11-5, 11-6, 12-1, 12-2, 12-3, 12-4, 12-5, 12-6, 12-7, 13-1, 13-2, 13-3, 13-4, 13-5, 13-6, 13-7, 13-8, 15-1, 15-2, 15-3, 15-4, 15-5, 16-1, 16-2, 16-3, 17-1, 17-2, 17-3, 17-4, 17-5, 18-3
必修-11-セ-a		セ 歯科材料・機器	a 基本的性質	7-1
必修-11-セ-b			b 診療用器械、切削・研削工具・研磨材	5-1, 5-2, 5-3, 5-4, 5-5, 5-6
必修-11-セ-c			c 印象用材料・機器	12-5, 13-4
必修-11-セ-d			d 模型用材料、ワックス	13-5, 13-6
必修-11-セ-e			e 成形修復・予防填塞・歯内療法用材料	8-2, 8-3, 9-2, 10-2
必修-11-セ-f	f 歯冠修復・義歯用材料		8-2, 8-3, 9-2, 10-2, 11-1, 12-2, 13-2, 15-3	
必修-11-セ-g	g 成形技術・機器		8-2, 9-4	
必修-11-セ-h	h 装着用材料、接着処理		8-3, 14-1, 14-2	
必修-12-ア	12 一般教養の事項	ア 医学史、歯科医学史		1-1

歯科医学総論

総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化

出題区分コード	大項目	中項目	小項目	本書該当部(章-項)
総論Ⅱ-2-イ-a	2 全身・口腔の生態系	イ プラーク〈口腔バイオフィルム〉	a 歯肉縁上プラーク	1-3, 2-1, 2-2
総論Ⅱ-5-ア-a	5 歯と歯周組織の構造	ア 歯の形態	a 基本事項	1-2, 1-3
総論Ⅱ-5-イ-a		イ 組織と性状	a エナメル質、象牙質、歯髄	1-2
総論Ⅱ-7-エ-a	7 人体の成長・発達・加齢変化	エ 口腔・顎顔面の加齢変化	a 器質的变化	1-2, 18-1, 18-2
総論Ⅱ-7-エ-b			b 機能的変化	1-2, 18-1, 18-2

総論Ⅲ 病因、病態

出題区分コード	大項目	中項目	小項目	本書該当部(章-項)
総論Ⅲ-2-ア-b	2 口腔・顎顔面領域の疾患の病因・病態	ア 主な病因・病態	b 歯・歯周組織の疾患	2-1, 2-2, 2-3, 3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 18-2

総論Ⅳ 主要症候

出題区分コード	大項目	中項目	小項目	本書該当部(章-項)
総論Ⅳ-2-ア	2 口腔・顎顔面の症候	ア 歯、歯髄・根尖歯周組織		2-1, 2-2, 2-3, 3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 18-1

総論Ⅴ 診察

出題区分コード	大項目	中項目	小項目	本書該当部(章-項)
総論Ⅴ-1-ア	1 診察総論	ア 医療面接		1-3
総論Ⅴ-1-イ		イ 診察の基本		1-3
総論Ⅴ-5-ア-a	5 高齢者への対応	ア 診察の基本	a 診察時の注意	18-2

総論Ⅵ 検査

出題区分コード	大項目	中項目	小項目	本書該当部(章-項)
総論Ⅵ-1-ア-a	1 口腔検査・顎口腔機能検査	ア 口腔検査	a 歯の硬組織の検査	1-3, 2-3
総論Ⅵ-1-イ-d		イ 顎口腔機能検査	d 唾液・唾液腺検査	2-2
総論Ⅵ-2-エ-b	2 画像検査	エ エックス線単純撮影	b 口内法エックス線撮影	1-3

総論Ⅶ 治療

出題区分コード	大項目	中項目	小項目	本書該当部(章-項)
総論Ⅶ-1-ア-a	1 治療の基礎	ア 治療計画	a 治療計画の立案・提示	1-3
総論Ⅶ-2-ア-a	2 歯・歯周組織・咬合の治療	ア 基本的術式	a 歯の硬組織疾患の治療	2-3, 3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 4-7, 4-8, 5-2, 5-3, 5-4, 5-5, 5-6, 8-1, 8-2, 8-3, 8-4, 8-5, 9-1, 9-2, 9-3, 9-4, 11-1, 11-2, 11-3, 11-4, 11-5, 11-6, 12-1, 12-2, 12-3, 12-4, 12-5, 12-6, 12-7, 13-1, 13-2, 13-3, 13-4, 13-5, 13-6, 13-7, 13-8, 14-2, 15-1, 15-2, 15-3, 15-4, 15-5, 16-1, 16-2, 16-3, 17-1, 17-2, 17-3, 17-4, 17-5, 18-3
総論Ⅶ-8-ウ-g			8 薬物療法	ウ 疾患に応じた薬物療法
総論Ⅶ-9-エ	9 その他の治療法	エ レーザー療法		3-5, 5-5

総論Ⅶ 歯科材料と歯科医療機器

出題区分コード	大項目	中項目	小項目	本書該当部(章一項)
総論Ⅶ-1-ア-a	1 生体材料の科学	ア 材料の種類	a 有機材料	4-7, 4-8, 8-2, 8-3, 9-2, 11-1, 14-1, 14-2, 15-3
総論Ⅶ-1-ア-b			b 無機材料	12-2, 15-3
総論Ⅶ-1-ア-c			c 金属材料	10-2, 13-2
総論Ⅶ-1-ア-d			d 複合材料	4-8, 8-2, 8-3, 11-1, 14-1, 14-2, 15-3
総論Ⅶ-1-イ-a		イ 材料の性質	a 物理的性質	4-6, 4-8, 7-1, 8-2, 8-3, 9-2, 10-2, 11-1, 12-2, 13-2, 15-3
総論Ⅶ-1-イ-b			b 機械的性質	4-8, 7-1, 8-2, 8-3, 9-2, 10-2, 11-1, 12-2, 13-2, 15-3
総論Ⅶ-1-イ-c			c 化学的性質	4-5, 4-8, 7-1, 8-2, 8-3, 9-2, 13-2
総論Ⅶ-1-イ-d			d 生物学的性質と生体安全性	4-3, 4-5, 7-1, 7-2, 8-2, 10-4, 13-2
総論Ⅶ-2-ア-a	2 診療用器械・器具	ア 診療用器械	a 歯科用ユニット	5-1
総論Ⅶ-2-ア-b			b エアタービン	5-2
総論Ⅶ-2-ア-c			c マイクロモーター	5-2
総論Ⅶ-2-ア-d			d レーザー機器	5-5
総論Ⅶ-2-ア-e			e 口腔内スキャナー	12-5, 13-4
総論Ⅶ-2-イ			イ 切削・研削工具、研磨材	5-3, 5-4, 5-6
総論Ⅶ-3-イ-a	3 印象用材料	イ 弾性印象材	a アルジネート	13-4
総論Ⅶ-3-イ-b			b 寒天	13-4
総論Ⅶ-3-イ-c			c シリコーンゴム	13-4
総論Ⅶ-4-ア-a	4 模型用材料、ワックス	ア 歯科用石膏	a 普通石膏、硬質石膏、超硬質石膏	13-5
総論Ⅶ-4-イ-a		イ 歯科用ワックス	a インレーワックス	13-6
総論Ⅶ-4-イ-b			b パラフィンワックス、シートワックス、レディキャストイングワックス、スティッキーワックス、ユーティリティーワックス	13-6
総論Ⅶ-5-ア-a	5 成形修復・予防填塞・歯内療法用材料	ア 成形修復用材料	a コンポジットレジン	8-2, 15-3
総論Ⅶ-5-ア-b		b グラスアイオノマーセメント、レジン添加型グラスアイオノマーセメント	9-2	
総論Ⅶ-5-イ-b		イ 予防填塞用材料	b グラスアイオノマーセメント	2-2, 9-2
総論Ⅶ-6-ア-a	6 歯冠修復・義歯用材料	ア レジン(樹脂)系材料	a 加熱重合型アクリルレジン、常温重合型アクリルレジン	8-1
総論Ⅶ-6-イ-a		イ セラミック材料	a 陶材	12-2, 15-3
総論Ⅶ-6-イ-b			b ジルコニア、アルミナ、ガラスセラミックス	12-2, 15-3
総論Ⅶ-6-ウ-a		ウ 金属材料	a 金合金	13-2
総論Ⅶ-6-ウ-b			b 低融銀合金、金銀パラジウム合金	13-2
総論Ⅶ-6-エ-a		エ 複合材料	a 間接修復用コンポジットレジン	11-1, 15-3
総論Ⅶ-6-エ-c			c CAD/CAM用コンポジットレジン	11-1

出題区分コード	大項目	中項目	小項目	本書該当部(章一項)
総論Ⅶ-7-ア-a	7 成形技術・機器	ア レジン(樹脂)系材料の成形技術・機器	a 加熱重合	11-1, 15-3
総論Ⅶ-7-ア-c			c 光重合	8-2, 15-3
総論Ⅶ-7-イ-a		イ セラミック材料の成形技術・機器	a 陶材の築盛・焼成	12-2, 15-2, 15-3
総論Ⅶ-7-イ-c			c 加熱・加圧成形	12-2, 12-5, 15-2, 15-3
総論Ⅶ-7-ウ-a		ウ 金属材料の成形技術・機器	a 鑄造工程	13-7
総論Ⅶ-7-エ-a		エ CAD/CAM	a 切削加工	11-1, 12-2, 12-5, 15-2, 15-3
総論Ⅶ-8-ア	8 接着処理・技術	ア 接着性モノマー		8-3, 9-2, 14-1, 14-2
総論Ⅶ-8-イ-a		イ 歯質接着処理	a エナメル質被着面処理	8-3, 9-2, 14-2
総論Ⅶ-8-イ-b			b 象牙質被着面処理	8-3, 9-2, 14-2
総論Ⅶ-8-ウ-a		ウ 歯科材料接着処理	a セラミックス被着面処理	8-3, 14-2
総論Ⅶ-8-ウ-b			b コンポジットレジン被着面処理	8-3, 14-2
総論Ⅶ-8-ウ-c			c 金属被着面処理	8-3, 14-2
総論Ⅶ-9-ア-a	9 装着用材料	ア 合着・接着用セメント	a レジンセメント	14-1, 14-2
総論Ⅶ-9-ア-b			b グラスアイオノマーセメント、レジン添加型グラスアイオノマーセメント	14-1, 14-2
総論Ⅶ-9-ア-c			c その他の歯科用セメント	14-1, 14-2
総論Ⅶ-9-イ		イ 仮着用セメント		4-8, 14-2

歯科医学各論

各論Ⅰ 成長・発育に関連した疾患・病態				
出題区分コード	大項目	中項目	小項目	本書該当部(章一項)
各論Ⅰ-1-イ-e	1 口腔・顎顔面の発育を障害する先天異常の病態・特徴	イ 遺伝性疾患(主に口腔に症状がみられる)	e 先天性外胚葉形成不全(先天性外胚葉異形成症)	3-3
各論Ⅰ-2-ア-a	2 歯の異常	ア 数の異常	a 過剰歯	3-3
各論Ⅰ-2-ア-b			b 先天欠如	3-3
各論Ⅰ-2-イ-a		イ 形態の異常	a 癒合歯、癒着歯、双生歯	3-3
各論Ⅰ-2-イ-b			b 中心結節、切歯結節	3-3
各論Ⅰ-2-イ-c			c 歯内歯	3-3
各論Ⅰ-2-イ-d			d 矮小歯	3-3
各論Ⅰ-2-イ-e			e 巨大歯	3-3
各論Ⅰ-2-イ-f			f Hutchinson 歯、Fournier 歯	3-3
各論Ⅰ-2-ウ-a		ウ 構造の異常	a 歯のフッ素症	3-2, 3-3
各論Ⅰ-2-ウ-b			b エナメル質形成不全{症}	3-3
各論Ⅰ-2-ウ-c			c 象牙質形成不全{症}	3-3

各論Ⅱ 歯・歯髄・歯周組織の疾患

出題区分コード	大項目	中項目	小項目	本書該当部(章一項)
各論Ⅱ-1-ア-a	1 歯の硬組織疾患	ア 歯の硬組織疾患の病因と病態	a 齲蝕の病因	2-1, 18-1
各論Ⅱ-1-ア-b			b 齲蝕のリスクファクター	2-2, 18-1
各論Ⅱ-1-ア-c			c tooth wear (歯の損耗)	3-1, 18-1
各論Ⅱ-1-ア-d			d 象牙質知覚過敏症	3-5
各論Ⅱ-1-ア-e			e 歯の変色・着色	3-2, 16-1
各論Ⅱ-1-ア-f			f 歯の亀裂・破折	3-4, 18-1
各論Ⅱ-1-イ-a		イ 歯の硬組織疾患の予防・管理	a 齲蝕の予防・管理	2-2, 18-3
各論Ⅱ-1-イ-b			b 初期齲蝕の診断	2-3
各論Ⅱ-1-イ-c			c フッ化物応用	2-3, 18-3
各論Ⅱ-1-イ-d			d 食生活指導	1-3, 2-2, 18-3
各論Ⅱ-1-イ-e			e 口腔清掃指導	1-3, 2-2, 18-3
各論Ⅱ-1-ウ-a		ウ 歯の硬組織疾患の治療	a 直接修復法	7-2, 7-4, 8-4, 9-4, 15-4, 18-3
各論Ⅱ-1-ウ-b			b 間接修復法	7-2, 7-4, 11-3, 12-5, 13-3, 13-4, 13-5, 13-6, 13-7, 13-8, 14-2, 15-4
各論Ⅱ-1-ウ-c			c 窩洞形成法	6-1, 6-2, 6-3, 8-4, 9-4, 11-3, 12-5, 13-3, 15-4
各論Ⅱ-1-ウ-d			d 象牙質・歯髄保護法	4-1, 4-2, 4-4, 4-5, 4-6, 4-7, 4-8
各論Ⅱ-1-ウ-e			e 補修修復	8-4, 8-5, 17-1, 17-2, 17-3, 17-4, 17-5
各論Ⅱ-1-ウ-f			f 歯の漂白	3-2, 8-4, 16-1, 16-2, 16-3
各論Ⅱ-1-エ-a		エ 小児の歯の硬組織疾患	a 齲蝕	2-1
各論Ⅱ-1-エ-b			b 齲蝕への対応	2-2
各論Ⅱ-1-エ-c			c 非齲蝕性硬組織疾患	3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5
各論Ⅱ-1-エ-d	d 非齲蝕性硬組織疾患への対応		3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5	
各論Ⅱ-1-オ-a	オ 高齢者の歯の硬組織疾患	a 根面齲蝕	2-1, 8-4, 18-1	
各論Ⅱ-1-オ-b		b 根面齲蝕への対応	2-3, 8-4, 9-3, 18-3	

各論Ⅲ 顎・口腔領域の疾患

出題区分コード	大項目	中項目	小項目	本書該当部(章一項)
各論Ⅲ-2-ウ-a	2 主として硬組織に関連する疾患の病態・診断・治療	ウ 歯・歯槽骨・顎骨・顔面骨の損傷の病態・診断・治療	a 歯の亀裂・破折・脱臼	3-4
各論Ⅲ-4-エ-a	4 主として全身に関連する疾患の病態・診断・治療	エ 口腔症状を呈するアレルギー疾患・免疫異常	a 金属アレルギー	4-3, 7-1, 7-2, 8-2, 10-4, 13-2

各論Ⅴ 配慮が必要な高齢者・有病者・障害者等に関連した疾患・病態・予防ならびに歯科診療

出題区分コード	大項目	中項目	小項目	本書該当部(章一項)
各論Ⅴ-1-ウ-b	1 疾患・病態	ウ 摂食嚥下障害	b 咀嚼障害	18-1
各論Ⅴ-1-ウ-c			c 嚥下障害	18-1
各論Ⅴ-1-オ		オ フレイル		18-1
各論Ⅴ-3-イ-b	3 加齢による口腔・顎顔面領域の症候	イ 形態的变化	b 歯、歯列	3-1, 18-1, 18-2
各論Ⅴ-6-ア	6 高齢者等に関連した歯科診療	ア 歯の硬組織疾患および歯周疾患への対応		2-3, 8-4, 9-3, 18-2, 18-3